

第 81 回 統計委員会 議事概要

1 日 時 平成 26 年 11 月 17 日（月）14：30 ～ 15：12

2 場 所 中央合同庁舎 4 号館 12 階共用 1208 特別会議室

3 出席者

【委員】

西村委員長、川崎委員、北村委員、黒澤委員、西郷委員、津谷委員、中村委員、野呂委員、廣松委員

【統計委員会運営規則第 3 条による出席者】

《国または地方公共団体の統計主管部課の長等》

内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官、総務省統計局長、総務省統計局統計調査部長、財務省大臣官房総合政策課調査統計官、文部科学省生涯学習政策局政策課調査統計企画室室長補佐、厚生労働省大臣官房統計情報部長、農林水産省大臣官房統計部長、経済産業省大臣官房調査統計審議官、国土交通省総合政策局情報政策課長、日本銀行調査統計局経済統計課統計総務グループ企画役、東京都総務局統計部長

【事務局等】

杉原内閣府大臣官房審議官、伊藤内閣府大臣官房統計委員会担当室長、佐藤内閣府大臣官房統計委員会担当室参事官、田家総務省政策統括官（統計基準担当）、小森総務省政策統括官付統計企画管理官

4 議 事

- (1) 諮問第 72 号の答申「社会生活基本調査（調査票 B）に係る匿名データの作成について」
- (2) 諮問第 75 号「疾病、傷害及び死因の統計分類の変更について」
- (3) 部会の審議状況について
- (4) その他

5 議事概要

(1) 諮問第 72 号の答申「社会生活基本調査（調査票 B）に係る匿名データの作成について」

北村匿名データ部会長から、資料 1 に基づき、「社会生活基本調査（調査票 B）に係る匿名データの作成について」の部会審議状況及び答申案の内容説明が行われ、原案のとおり採択された。

(2) 諮問第 75 号「疾病、傷害及び死因の統計分類の変更について」

総務省政策統括官室から資料 2 に基づき説明が行われ、統計基準部会に付託されることとなった。

主な質疑等は以下のとおり。

- ・ほとんどは WHO の ICD に準拠してそのまま反映していると思うが、ICD の勧告をそのまま受けたものと、そうでないものとを分類した方が見やすいのではないか。また、疾病分類表の「大分類」等が変更されているのは ICD と関係しているのか。

→基本的に個別の分類については ICD に基づいたものだが、疾病分類表は日本語のものなので、その辺りを総務省政策統括官室と相談して整理したい。

(3) 部会の審議状況について

中村国民経済計算部会長代理から、資料 3 に基づき国民経済計算部会における国民経済計算の作成基準の変更に関する審議状況について、津谷人口・社会統計部会長代理から、資料 4 に基づき人口・社会統計部会における社会教育調査の変更及び社会教育調査の指定の変更に関する審議状況について、廣松サービス統計・企業統計部会長から、資料 5 に基づきサービス統計・企業統計部会における内航船舶輸送統計調査の変更に関する審議状況についてそれぞれ報告された。

(4) その他

次回統計委員会は、12 月 8 日（月）14:30 から中央合同庁舎 4 号館 12 階の共用 1208 特別会議室で開催する予定。

以上

<文責 内閣府大臣官房統計委員会担当室 速報のため事後修正の可能性あり>